

# 考動・躍動・感動

## 学年スローガンに込めた思い

(学年スローガン)

「考動」・・・常に“今何をすべきか？”を考えて行動できる生徒・学年  
 「躍動」・・・何かに熱中し、粘り強く頑張る生徒・学年  
 「感動」・・・人(友だち・家族・教員)とのつながりの中で、“感じる心”を大切にでき、相手の気持ちを考えたり感じたりすることができる生徒・学年

学年通信のタイトルにもなっている「考動」「躍動」「感動」。先生たちで「こんな生徒に育ってほしい!」「こんなことを大切にできる学年集団になってほしい!」という思いを込めて考えました。学校は、たくさんの人が一緒に生活をする集団生活の場です。一人のちょっとした自分勝手な言動が、たくさんの人に迷惑をかけたり不快な思いにさせたりしてしまうことにもつながります。また、たくさんの人と接する中で、お互いに刺激を与え合いながら(受けながら)高めていける場でもあります。

まずは一年後に、みんながどう成長しているか、学年としてどんな学年になっているか楽しみにしながら、先生たちもみんなと接していきたいと思えます。みんなも、心のどこかに学年スローガン「考動」「躍動」「感動」を意識して生活していきましょう。



### 【東中学校を知ろう!】

「こんな所に、この教室があるんだ!」

「中学校って広いな!」

「いろいろな教室があって、全然覚えることができない!」

金曜日の学校探検の時に、みんなから聞こえてきた声です。学校探検ということで、校舎内の特別教室を中心に学校巡りをしました。

小学校に比べて広く、たくさんの種類の教室があることを改めて感じたかと思えます。授業の中で、特別教室を使用することもよくあります。早く場所を覚え、授業スタートに遅れないようにしましょう。

さて、学校探検をする中で、職員室への出入りに仕方について、しっかりと話をしてくれていた先生がいました。ノックすることから始まり、「失礼します。」という礼儀正しいあいさつで入室することや、「〇年〇組の△△です。□□先生、お願いします。」や「▲▲のカギをとりにきました。」などと、入り口付近で大きな声でしっかりと要件を伝えることなどを教えてもらっていました。とても大切なことですね。勉強や運動だけでなく、マナーも備えた中学生になっていこう

